

地域まるごと支援員通信 - 第8号 -

発行:旭川市地域まるごと支援員(令和5年10月発行)

A～D各地域での取組を紹介します!

A地域(豊岡圏域、東光圏域、東旭川・千代田圏域)

「東光ほほえみ祭」を開催しました!

9月23日(土)に、有限会社ほほえみゆたかの「グループホームすてきだね」「おふろとくつろぎデイサービスこの家で」を会場に、東光ほほえみ祭を開催しました。東光ほほえみ祭は、地域住民、福祉事業所などで行う「東光をよくするための語ろう会」で出された意見により開催することになりました。



近隣住民や「グループホームすてきだね」の利用者など多くの方にお越しいただき、大道芸や様々なダンス・よさこいチームの踊りの披露や、デイサービス内の内覧会、チャリティーバザーなどを実施しました。福祉事業所の子供たちとよさこいのチームが一緒に行ったよさこいで、会場は大盛り上がり! にぎやかなイベントで交流の輪が広がりました。

B地域(中央圏域、新旭川・永山南圏域、永山圏域)

西地区多世代交流「昔あそび」を開催しました!



西地区では、7月29日(土)に、区内にある成田山眞久寺を会場として、昔遊びを通じた多世代交流を開催しました。今回は、区内にある3つの小学校を通して子ども達へ周知し、折り紙、あやとり、紙飛行機、ビー玉、けん玉、コマ、紙相撲等を行いました。



地域のみなさんと乳幼児から小学生まで、それに当日は地域の保育園の園児のみなさんも参加され、昔あそびを通して交流し、暑い夏の涼しい境内で楽しいひとときを過ごしました。上の写真は紙飛行機を作ってお寺の階段から飛ばしているところです。当日は地域の子ども食堂「新町食堂の会」の協力によりカレーライスやかき氷が提供され、おいしいものを囲んで、会話も弾み笑顔が広がりました。今後もつながりづくりの継続をテーマに多世代交流を企画していく予定です。



C地域（末広・東鷹栖圏域、春光・春光台圏域、北星・旭星圏域）

「北のほし☆ボランティア養成講座 ～ステップアップ編～」開催中♪



10月10日から、今年度の北のほし☆ボランティア養成講座が始まりました。昨年度は「はじめて編」を開催し、基礎知識を学びましたが、今年はボランティアに必要な知識を深めることを目的として、全4回からなる「ステップアップ編」を企画し、7名で学びを深めています。



2回目となった10月16日は、圏域内にある特別養護老人ホーム「エテルナ」の地域交流ホールをお借りして、講座を行いました。職員に講師をお願いして、施設での生活について話をお聞きした後、実際に入所者が生活している空間や浴室などを見学しました。参加者からの質問もたくさんあり、充実した学びの時間となりました。

D地域（神居・江丹別圏域、神楽・西神楽圏域）

「オレンジカフェ」を開催しました☆



8月24日(木)、あさひかわ北彩都ガーデンセンターを会場に「オレンジカフェ」を開催しました。当事者、家族、福祉専門職、認知症サポーター、ボランティア活動者などが役割をもって参加、一般の方を含め80名ほどの来場者がありました。

前半は、カレーライスorミートスパゲッティーのランチタイム、後半は、シフォンケーキやクッキー、コーヒー等のティータイムとして行いました。認知症や障がいの当事者の方が接客し、来場者との交流を図りました。

例年、神居・江丹別地域包括支援センターと「あったらいいなあを形にするプロジェクト」として、認知症、障がい分野に関わる福祉専門職、ボランティア活動者等と話し合いをしながら、当事者とボランティア活動者の繋がり、共に活動できることを検討し、実施、開催しています。

次年度に向けて、取組の継続、新たな活動等を進めていく予定です。興味のある方は、ぜひ次年度の参加、協力をお願いいたします。



◇ 令和5年度上半期(令和5年4月1日～令和5年9月30日)の相談実績 ◇

- ・新規相談実件数 37人(世帯数34世帯)
- ・相談延べ件数 2,030件
- ・プラン作成件数 29件(新規10件、終結9件、再計画10件)

【参考】

- 令和4年度の相談実績数
- ・新規相談実件数 108人(92世帯)
- ・相談延べ件数 1,993件
- ・プラン作成件数 60件
- (新規38件、終結13件、再計画9件)



2023

ボランティア

活動の情報誌

ボラセン通信10月号

発行:旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター(令和5年10月発行)



ボランティア募集等のお知らせ

＼高齢者の方の「将棋相手」のボランティアを募集しています／

秋月在住の高齢者の将棋の相手をしていただけるボランティアを募集しています(月1～2回程度)。

これまで、地域の集いの場等で将棋を楽しまれていましたが、高齢等のため、集いの場に通って活動することが難しくなってきていて、「自宅で楽しく将棋ができれば」との話を伺っています。

詳しくは、「B地域担当 地域まるごと支援員 菊地久志(ひさし)、成田」までお問合せください。



＼「ペットの散歩支援」のボランティアを募集しています／

豊岡8条1丁目に住む60代女性が飼っている小型犬の散歩支援をしていただけるボランティアを募集しています。病気の進行により、長年一緒に暮らしてきたペットの散歩が難しくなってきていることから、冬期(11月頃から3月頃まで)の間、夕方の時間帯に、可能な範囲での支援を希望されています。詳しくは、「A地域担当 地域まるごと支援員 堀川、菊池雅稀(まさき)」までお問合せください。



＼ウエス作成用のタオル類を集めています／

未使用のタオル・バスタオルがありましたら、社会福祉協議会までお持ちください。ウエスとして加工した上で、市内の福祉施設等に寄附します。なお、タオル類が大量にあり、ご自身でお持ちいただくことが難しい場合は、お気軽にご相談ください。

「旭川市内で行われているボランティア活動」のご紹介！！

今回紹介する活動は、障がいがある方の余暇活動に係るボランティアです。朝野球チームに所属していて、普段は仕事の合間に練習をしているのですが、近くに野球をできる方がいないため、一人での練習が続いていました。相談支援機関をとおして、「練習相手となってもらえる方がいないでしょうか」という相談があったことから、ボランティア調整を行い、活動が始まりました。依頼者の方からは、相手がいないと成立しない練習ができることを、大変喜んでいただいております。



「愛情銀行」への寄贈品から



皆様からお預かりしたベルマークは、ボランティア団体「五葉会」の皆さんの協力をいただいて集計した上で旭川養護学校に贈呈し、学校において各種教育用品に交換して活用されています。
(写真は同校の新村先生)



匿名の農家の方から寄贈していただいた新米です。寄贈者の意向により、各子ども食堂へ贈呈し、子ども達に美味しく食べていただいています。

いろいろな方からタオル類の寄贈をいただいております(写真は朝日生命労働組合旭川支部様)。これらのタオル類は、ウエスに加工して福祉施設に提供し、各施設で活用されています。



愛情銀行について

「愛情銀行」は、市民の皆様や企業などから寄贈されるタオルや紙おむつなどを、必要としている福祉施設や生活に困窮されている方へ「橋渡し」する事業です。「愛情銀行」への寄贈は継続的に受け付けていますので、詳細はお問合せください。なお、使用済み切手、使用済みプリペイドカードの受付は昨年末をもって終了しました(お持ちいただいてもお預かりできません)が、未使用切手、未使用・書き損じはがき、ベルマークは引き続き受け付けています。また、衣類は新品のものに限り受け付けていますので、ご了承ください。

「助成金の情報提供」についてのお願い

前号のボラセン通信令和5年6月号をお送りした際、ボランティア団体には『「助成金情報の提供」について』という書類を同封し、助成金を希望される団体は提出いただくようお知らせしていましたが、前年度までに提出されている団体についても、今回、送付先の再確認等のため、改めての提出をお願いしています。

今回の書類(令和5年6月以降)の提出がない団体には、今後情報が送られませんので、情報提供を希望されている団体は必ず提出をお願いいたします。なお、6月以降に書類を提出したかどうか不明の場合は、お問合せください。また、前回お送りしている文書がお手元にない場合は、再度お送りいたしますのでご連絡ください。

「地域貢献のために何かしたい!」という思いを持つ地域住民や団体からの相談や本通信に関する問い合わせがありましたら、ぜひ連絡してください♪



発行
・
お問合せ

旭川市地域まるごと支援員 ☒ seikatsu-shien@asahikawa-shakyo.or.jp

旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター ☒ volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp

☎ 070-0035

旭川市5条通4丁目893-1 旭川市ときわ市民ホール1階
社会福祉法人旭川市社会福祉協議会内

☎ 23-0742

☎ 23-0746

#Facebook 更新中!



まちづくり・ボランティア
情報あさひかわ